石膏ボード用固定金具

壁美人フックセット（6kg用×6個）

取扱説明書

特許・意匠登録済

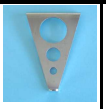
品番　；　J-FS101

●このたびは、壁美人フックセット をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●ご使用前に「1．セット内容」を確認の上、「2．安全上のご注意」を必ずお読みください。

1．セット内容

品名	数	品名	数	品名	数
① P－4金具 材質：ステンレス製	6	② P－4 フィルム 材質：ポリカーボネート	12	③ P－4 カバー 材質：PE	6
④ 専用フック 材質：本体・スチール製（ユニクロームメッキ） 材質：キャップ・PVC（軟質塩化ビニール）	6	⑤ ホッチキス ガイド  材質：ステンレス製	1	専用針 ⑥（2ユニット・100本入） 材質：本体・ステンレス製 材質：パッケージ・PVC（ポリ塩化ビニール） パッケージ・紙	1
				⑬ 取扱説明書（本書） 材質：紙	1

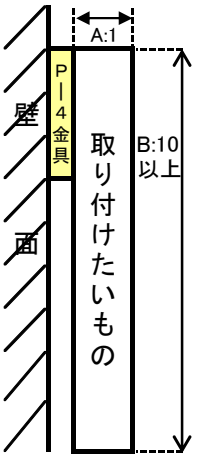
2．安全上のご注意

■必ずお守りください

①使用静止耐荷重

1枚＝6kg

②壁面と取り付けたいものの比率



	a.	b.	c.
A：Bの比率	A:Bが 1：10以上	A:Bが 1：5	A:Bが 1：2
使用静止荷重	↓	↓	↓
	6kg	3kg ※a.の2分の1の数値	1.2kg ※a.の5分の1の数値

⚠ 警告

・①の耐荷重は必ず守ってください。
・固定した金具にぶら下がったり、乗ることは絶対にしないでください。
・衝撃が加わったり、地震が発生した場合は固定した金具がしっかり固定されていることを
ご確認ください。もし、針が少しでも浮いている場合は、針を抜き取り、再度設置をしてください。

⚠ 注意

・①の**使用静止荷重6kg**を**限度**としてお使い下さい。又、設置場所の温度、湿度、壁紙の
状態などによって条件が異なり、表記の数値以下となる場合がございます。
・①の使用静止荷重は②の壁面と取り付けたいもの比率（A：B＝1：10以上・左表②a.）を
厳守した場合における金具1セットあたりの数値になります。
（1：10以上でない場合の使用静止荷重は左表②b.c.のようになります）
・地震等の振動は考慮しておりません。
・大部分の石膏ボードに固定できますが、一部硬質石膏ボードには固定できない場合があります。
・打ち込みフィルムは2回まで使用できますが、2回目の打ち込みは、前回の打ち込みの穴と
重ならないようにしてください。
・ホッチキスの針は硬くとがっており危険です。お子様の手の届かない場所に保管してください。
・作業中でも針でケガをしないように充分ご注意ください。
・床に落下した針などはすぐに処分してください。（踏んでケガをしてしまう恐れがあります。）
・取扱説明書の使用方法や固定方法以外による事故、破損による損害など、いかなる責任も
負いかねます。

3. 取付場所

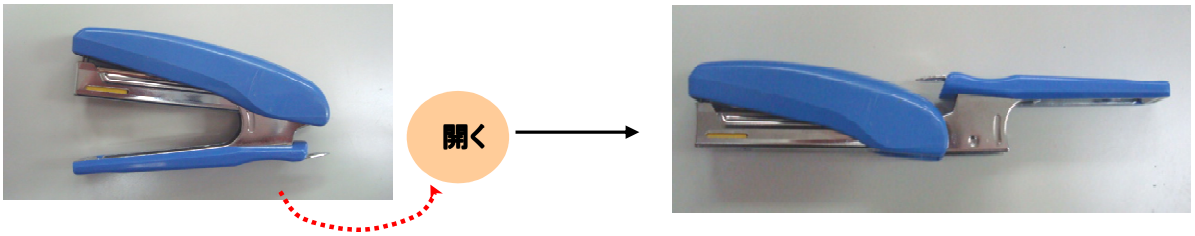
石膏ボード面のみ
（一部石膏ボードの材質によっては針が打てない場合があります。）

⚠注意

・振動が生じる可能性のある場所でのご使用はしないでください。
・天井には取り付けないでください。

4. ご用意するもの

・180度開くタイプのホッチキス



5. 金具取付方法

①金具の上下それぞれの窓に、フィルムを上から1枚ずつはめ込みます。

金具1枚にフィルム2枚が必要です。(ピッタリはまり込む形状になっております。)(写真5-①②)

写真5-①

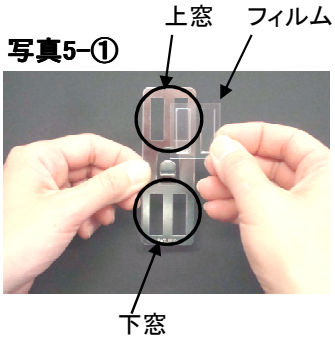
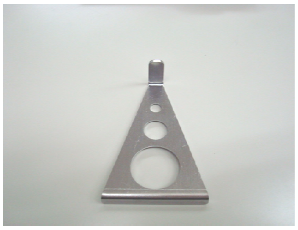


写真5-②

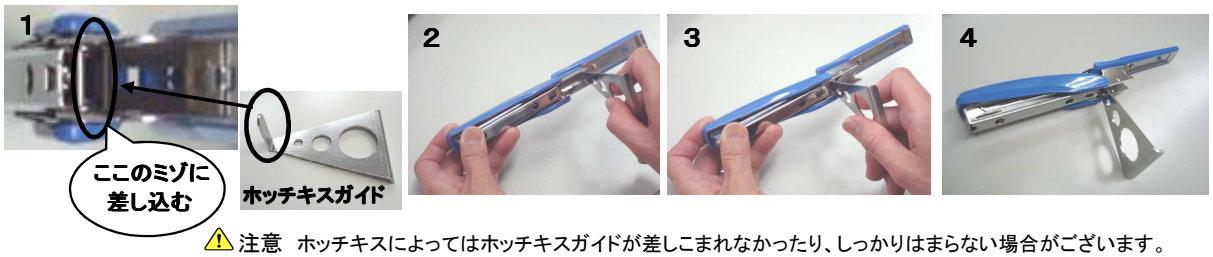
写真5-③



②同上4. で用意したホッチキスに専用針とホッチキスガイド(写真5-③)をセットします。

(※ホッチキスガイドの取り付け方(1～4)参照、又針は必ず付属の専用針をお使いください。他の針は錆びます。)

※ホッチキスガイドの取り付け方(1～4)

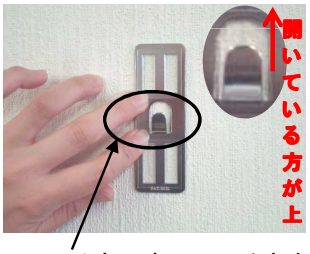


⚠ 注意　ホッチキスによってはホッチキスガイドが差しこまれなかったり、しっかりはまらない場合がございます。

③壁面の取り付け位置を決めた所に、①.の金具の向きを確認して、しっかり押さえる。(写真5-④)

1つの窓に針を上下に2本ずつを②のホッチキスで針を打ち込んでいきます。(写真5-⑤⑥⑦)

写真5-④



フック部のあいている方向
を確認して設置すること。

写真5-⑤

写真5-⑥

写真5-⑦

④壁面に取り付けた金具にカバーをはめ込みます。(写真5-⑧⑨)

⑤P－4タイプの金具には専用フックを掛けることで、物を掛けやすくなります。(写真5-⑩⑪)

写真5-⑧

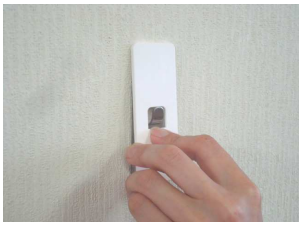


写真5-⑨

写真5-⑩

写真5-⑪

＜使用事例＞

写真5-⑦の状態です

写真5-⑨の状態です

写真5-⑪の状態です

6. 取りはずし方

「 5. 金具取付方法 」に従って取り付けた金具をはずす場合、抜き方の例としましては以下のような抜く方法があります。

①ホッチキスの後ろに「針抜き部分」があれば、そこを利用して1本1本針を抜いていただく方法。

②ホッチキスのベース部分や棒状のものを金具フック部分に挟んで一気に抜いていただく方法。

（写真6-①） （写真6-②）

写真6-①

（ホッチキスのベース部分ではずす場合）

写真6-②

（棒状のものはずす場合、写真はドライバー）

⚠ 注意

- 6－①②どちらの場合もホッチキス本体にセットしてあるホッチキスガイドははずして下さい。
- 同②でホッチキスを使う場合は、ホッチキス本体にセットしてある針は必ず抜いてください。
- （はずしている時に針が飛び出て刺さる恐れがあります。）

  いずれの場合も抜いた針でケガをしないように、充分ご注意ください。

★ 製造・販売元 株式会社 若林製作所

〒955-0096 新潟県三条市井戸場218-9

TEL ： 0256-34-6131 http://www.kabebijin.jp/

★ “ 壁美人”は ATZM社の登録商標です。

特許・意匠登録済

紙 取扱説明書 日本製

110613